

入 試 年度	2026 年度	入試時期	Ⅱ期入学試験	実施日	2026 年 2 月 24 日
課程	博士前期課程	研究科	文学研究科	専攻・ コース	独文学専攻
入 試 方式	一般入学試験		試験科目	独 語	
「解答」または「解答例」及び「出題の意図」					
【解答】 or 【解答例（採点時の観点）】					
[I]					
(1)					
ドイツ語の"Beruf"という語に、英語の"calling"と同様に、宗教的な、すなわち神から与えられた使命(・・)という意味合いがあることは特徴的です。この言葉を歴史的に、いくつかの文化言語にわたって検証してみると、古典古代において、またカトリック信者が優勢な民族において、宗教的意味合いを持つ「職業」（人生における立場、特定の仕事領域という意味での「職業」）という表現は存在しないのに対し、プロテスタント信者が優勢な民族すべてにおいて、これが存在することが明らかになります。加えて明らかになるのは、それが「ゲルマン民族の精神」のような、当該言語の民族的特殊性に影響されているのではなく、現在の意味でのこの語は聖書翻訳(・・・・・)に由来しているということ、それも原文の精神ではなく(・・・・・)翻訳者の精神に由来しているということです。ルター訳聖書においてこの語は、シラ書の一節で初めてこの意味で登場します。この語は、それからほどなくして、プロテスタント諸民族の日常言語において今日の意味で用いられるようになるのです。					
(2)					
形と素材					
いくつかの対象をとっても奇妙な形に描いている絵画を、K氏はながめていました。彼は言いました、「芸術家の中には、多くの哲学者と同じように、世界を見る人たちがいます。形にこだわるあまり、素材をダメにしてしまうのです。私はある庭師のもとで働いたことがあります。彼は私に剪定ばさみを渡し、月桂樹を剪定するように言いました。その木は鉢植えて、祝い事のために持ってこられたものでした。その祝い事で使うためには球形でなければなりませんでした。私はすぐに無秩序に伸びた若枝を刈り始めましたが、球形にしようとどんなに頑張っても、どうしてもうまくいきませんでした。片方を刈りこみすぎたかと思うと、もう片方を切りつめすぎてしまうのです。ようやく球の形になったとき、それはとても小さくなっていました。庭師はがっかりとして言いました。「いいでしょう、球の形になっています、でも月桂樹はどこなのですか？」					

[II]

Als ich auf dem Gymnasium war, sprach ich mit einer Freundin oft darüber, im Ausland zu studieren. Ich wollte nach Deutschland, sie wollte in die USA. Als wir uns letzte Woche nach langer Zeit in einem Café trafen, erzählte sie mir jedoch, dass sie die Idee eines Auslandsstudiums aus politischen und finanziellen Gründen aufgegeben habe. Da schlug ich ihr meinerseits Deutschland vor.

【出題の意図】

[I] – (1) 和訳問題

マックス・ヴェーバーの論文『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』の一節に拠った文章です。ドイツ語の日常語である Beruf (職業) という表現の背後にプロテスタントにおける職業観を読み取り、その起源をマルティン・ルターによる聖書翻訳に見るという、大変興味深い議論が展開されている箇所です。「古典古代」、「カトリック／プロテスタント」、「民族」、「翻訳」といった、大学院での研究に必須となる文化に関わる基本語彙の知識を確認するとともに、分野横断的な議論展開を把握する力を測るための問題です。

[I] – (2) 和訳問題

ベルトルト・ブレヒトの寓話集「コイナーさんの物語」の一節です。平易な報告体の文章を正確に読み取る力を測るための問題です。一文一文の理解にとどまらず、テキスト全体の展開と最後の「落ち」を把握できていることが重要になります。

[II] 独訳問題

外国文学研究にたずさわる大学院生にとってごく身近な、「留学」にかかわるドイツ語表現力を問う問題です。ごく日常的なシチュエーションなので、細部を逐語的に訳すよりも、文全体の内容を伝えるつもりで、ドイツ語作文をするとよいでしょう。

合否判定の方法及び基準

入学試験は文学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。

合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たすことを、総合的な視点により合否を判断しております。